

コース7 さるげだけ 猿毛岳

リーダー CL S/T SL M/O
 実施日 平成30年5月6日(日)
 天候 晴れ グレード A
 参加者 23人(男性 5 女性18)
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
加茂駅	8:23	8:26	それぞれ乗車駅が違う為、加茂駅に集合
猿毛集落	8:50	8:53	加茂駅より市営バス2台で集落に着く
日吉神社登山口	9:00	9:20	集落より徒歩。神社で身支度をして出発
猿毛岳頂上	10:00	10:10	予定より早く着く
猿毛岳分岐	10:20	11:25	広場まで行き、ゆっくり昼食をとる
分岐より部落	12:05	12:20	新緑の中を歩く。時間もあり休憩をとる
部落～日吉神社	12:25	12:55	部落に到着後、日吉神社に戻りゆっくり休憩
日吉神社～バス停	12:55	13:10	日吉神社からバス停(元狭口)まで歩く
加茂市神池を散策	13:25	13:45	加茂公園の神池を散策する
加茂駅解散	14:05	14:15	それぞれ帰途につく

山行等概要(幹事のコメント)

- ・ 新津駅で16人乗車、他の駅から7人が乗り23人の参加となりました。
- ・ 加茂駅から市営バス2台を出してもらうことが出来、猿毛集落まで楽に行くことが出来ました。
- ・ 日吉神社で身支度をして登山開始。最初の30分は急登でしたが、天気も良く土も乾いていたので歩きやすい登山道でした。2回の休憩をとりながら、ゆっくり杉林や、筍があちこちに出ている竹林の道を通り、ようやく平らな稜線に出ました。新緑の中三葉ツツジ、オオカメノキ、タムシバ等の花々を見ながら頂上に到着。
- ・ 山頂より白山、粟ヶ岳、守門岳(今年の残雪は少ない様です)、遠くには真っ白い飯豊連峰が見られ感動しました。
- ・ 集合写真の撮影後、予定より早く着いた



日吉神社



急な登り

ので、会話を楽しみながらゆっくり昼食。地元の会員の方が、加茂名物のお菓子を持参して登って来てくれ、全員でありがたくいただきました。

- 帰りは部落の方へワラビ、ゼンマイ、ミズナ等を採りながら下山。バスも朝と同じく2台に分乗、加茂川の鯉のぼりを見て、青海神社の神池を散策後加茂駅 14 時 5 分解散。14 時 15 分の電車でそれぞれの自宅に帰りました。
- 参加者全員、一日が無事楽しく終わった事、山行幹事として感謝しております。ありがとうございました。

猿毛岳に参加して

(791) Y/A

連休最後の5月6日、新津駅7時50分集合。天気にも恵まれ総勢23名で電車に乗り、加茂に向かって出発です。

皆、子供に戻ったように遠足に出かける気分です。

(いくつになっても遠足はいいものだ)

久しぶりに会う顔等もあり話が弾みます。加茂駅からはリーダーが手配してくれた市民バス2台に分乗して20分程で登山口近くに到着しました。



加茂川の鯉のぼり

登り口にある日吉神社に登山の安全を祈願して出発します。

登り始めるとおいしそうな筍が目に入ります

「わぁ～これなんか今が食べごろ～」なんて声があちこちから聞こえてきます。



加茂公園 神池

急登竹林のかぐや姫通りを抜ければ尾根に出ます。

快適な尾根歩きを楽しんでいると頂上猿毛岳の小屋が見えてきました。

頂上からは真正面にドンと残雪をまとった粟ヶ岳、守門岳、白山の雄大な姿を見ることが出来ました。その後ろを振り返るといつも登っている『おらが山』菩提寺山の姿と角田山、弥彦山等がはっきりと見えます。すばらしい眺望にしばし時間も止まります。小屋

の先まで歩き見晴らしのいい広場で昼食です。

腰を下ろしていると、加茂在住の〇さんがサプライズで駆けつけて来てくれました。皆さんに加茂の銘菓『鬼の金棒』を担いで登ってきてくれました。〇さんありがとうございました。皆でおいしくいただきました。

下りは山菜をとりながらゆっくりと猿毛岳集落を經由して下りました。

帰りは加茂川にかかる鯉のぼりの近くでバスを降りて600匹という圧倒される数の鯉のぼりがおよぐ景色を堪能し、青海神社に向かいました。何十年ぶりかで森の中を散策することが出来ました。いちにちとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。皆さんありがとうございました。



猿毛岳山頂